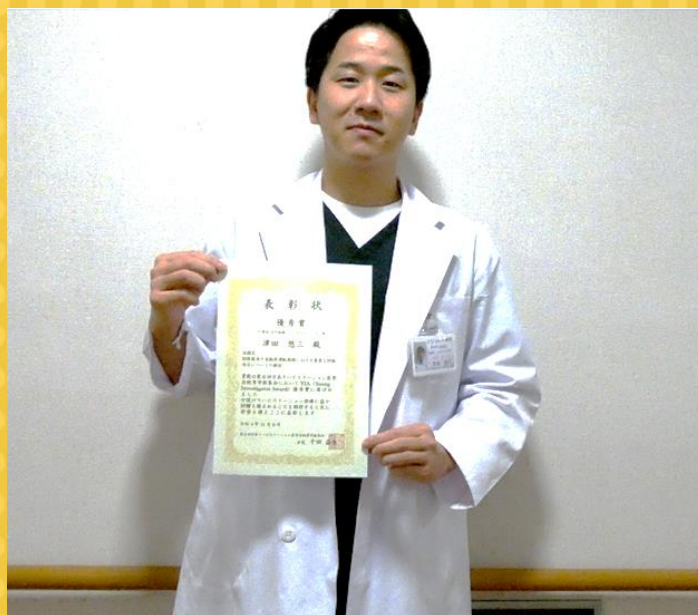


リハビリテーション科

津田 悠三医師が受賞しました！



この度、当院リハビリテーション科 津田 悠三医師が2022年11月4日（金）から11月6日（日）の3日間、岡山市の岡山コンベンションセンターと岡山県医師会館で開催された第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会で演題名「脳損傷者の自動車運転再開における重要な評価項目についての検討」を発表され、YIA (Young Investigator Award) 優秀賞に選ばれました。

今回は津田医師に YIA 受賞についてお聞きしました。

Q：今回の研究の概要をお聞かせください。

脳出血や脳梗塞など脳に損傷をきたした患者さんが運転を再開することは社会復帰のためには重要です。運転再開を評価する上で、重要な神経心理学的検査や身体機能について検討しました。

Q：この研究の結果より、患者さんに伝えたいことをお聞かせください。

脳の病気をされた患者さんは、自覚症状がなくとも脳機能が低下している可能性があり、それが原因で重大な運転事故を引き起こすことがあります。そのため、一度検査・評価することは大切だと考えています。

Q：この賞を受賞したことで、今後の先生のご展望をお聞かせください。

今後、高齢化が進んでいく中で、運転事故に関する問題は増えていく可能性があります。しかし、生活を営む上で運転も非常に重要です。運転再開をする上で、統一された基準などをきっちりとした評価項目を検討していくことが重要であると考えています。

今後のリハビリテーション診療に益々研鑽を積まれる津田医師に期待しております！